

令和元年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

鳥取県

行事名称	第66回文化財防火デー 石谷家住宅消防訓練
実施期間・日時	令和2年2月2日(日) 午前9時から午前9時30分
実施場所	重要文化財 石谷家住宅、県指定 石谷氏庭園 (鳥取県智頭町)
主催者	鳥取県東部広域行政管理組合八頭消防署智頭出張所 智頭町教育委員会

■実施内容

訓練の想定

石谷家住宅厨房より出火、職員が消火栓等で初期消火を行うも火勢は衰えず、消防に通報。水利より消防署・消防団が連携して放水を行う。

訓練の内容

119番通報、館内職員の避難誘導。消防設備の動作誘導 消防署・地元消防団による放水訓練

参加者及び役割分担

智頭地区消防団本町分団 (15名) 放水訓練・交通整理員
八頭消防署智頭出張所 (5名) 全体総括、放水訓練、講評
智頭町教育委員会 (1名) 現地立会、記録、写真撮影
石谷家住宅職員 (自衛消防隊) (5名) 避難訓練、消火訓練

特に工夫した点

消火栓の使い方、初期消火と消防署と消防団の連携に重点をおいた。

問題点・課題

大規模な木造(文化財)建造物であり、初期消火が非常に重要であるため、指定管理者の防火意識の徹底、初期消火体制の充実を図る必要がある。また、消防団は、水の確保が必要であり、水利の場所を把握しておく必要がある。

その他

訓練風景

